



平成 28 年 2 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン  
代表者名 代表取締役社長 石坂 信也  
(コード番号 3319 東証第一部)  
問合せ先 最高財務責任者 酒井 敦史  
(TEL. 03-5408-3188)

## 中期経営計画の策定に関するお知らせ

当社グループは、「世界 No. 1 のゴルフ総合サービス企業」を目指しております。この目標を達成するために、この度、2016 年 12 月期を初年度とする中期経営計画（2016 年 12 月期から 2018 年 12 月期までの 3 カ年）を策定しましたので、その概要をお知らせいたします。

### 記

#### 1. 当社グループを取り巻く環境

当社グループの属するゴルフ業界におきましては、今年開催されるリオデジャネイロオリンピックよりゴルフが正式種目化されることや、2020 年オリンピックの東京開催決定等によるゴルフ業界全体の活性化が期待されております。一方で、趣味の多様化、ゴルファーの高齢化に伴うゴルフ人口の減少傾向、ゴルフプレー料金の低下、ゴルフ用品販売における価格競争の長期化等、ゴルフ関連サービス全般は引き続き厳しい環境下にあるものと認識しております。

インターネットを取り巻く環境は、モバイル端末の浸透がいつそう進む中で、デバイスの多様化、連携機器の増加・多様化がさらに進むことも予想されます。また、これらモバイル端末の浸透及び多様化は、広告・宣伝の分野にも多大な影響を及ぼしております。引き続き変化への迅速な対応が求められる厳しい競争環境となることが予測されます。

このような環境下、当社グループは以下の 3 つの理由から今後さらなる成長を遂げるチャンスが十分にあると考えております。

- (1) 国民の体力年齢の向上・・・健康意識の高まりから、ゴルフプレー可能年齢の上昇と生涯スポーツとしてのゴルフ普及のチャンス拡大
- (2) ゴルフ自体の敷居の低下・・・カジュアルゴルフの浸透、ゴルフ用品価格やプレー料金の低下等による新たなゴルファー層獲得機会の増大
- (3) インターネットサービスの更なる普及・・・加速するモバイル端末の浸透や関連サービスの拡充等により、インターネットを利用するゴルファーが増加

#### 2. 中期経営計画のテーマ：「GDO NEXT from Scratch」

当社グループでは、2016 年度を「第二創業期」のスタートと位置付け、全員で一丸となって GDO を再創造していこうという思いのもと、「GDO NEXT from Scratch」というテーマを掲げました。「Scratch」とは、ゴルフ用語では、ハンディキャップゼロのゴルファーという意味をもつ単語です。「ゴルフ専門の IT サービス企業」の先駆者である GDO は、専門として質の高いプロ意識を持った事業活動を行っていこうという決意も込めております。

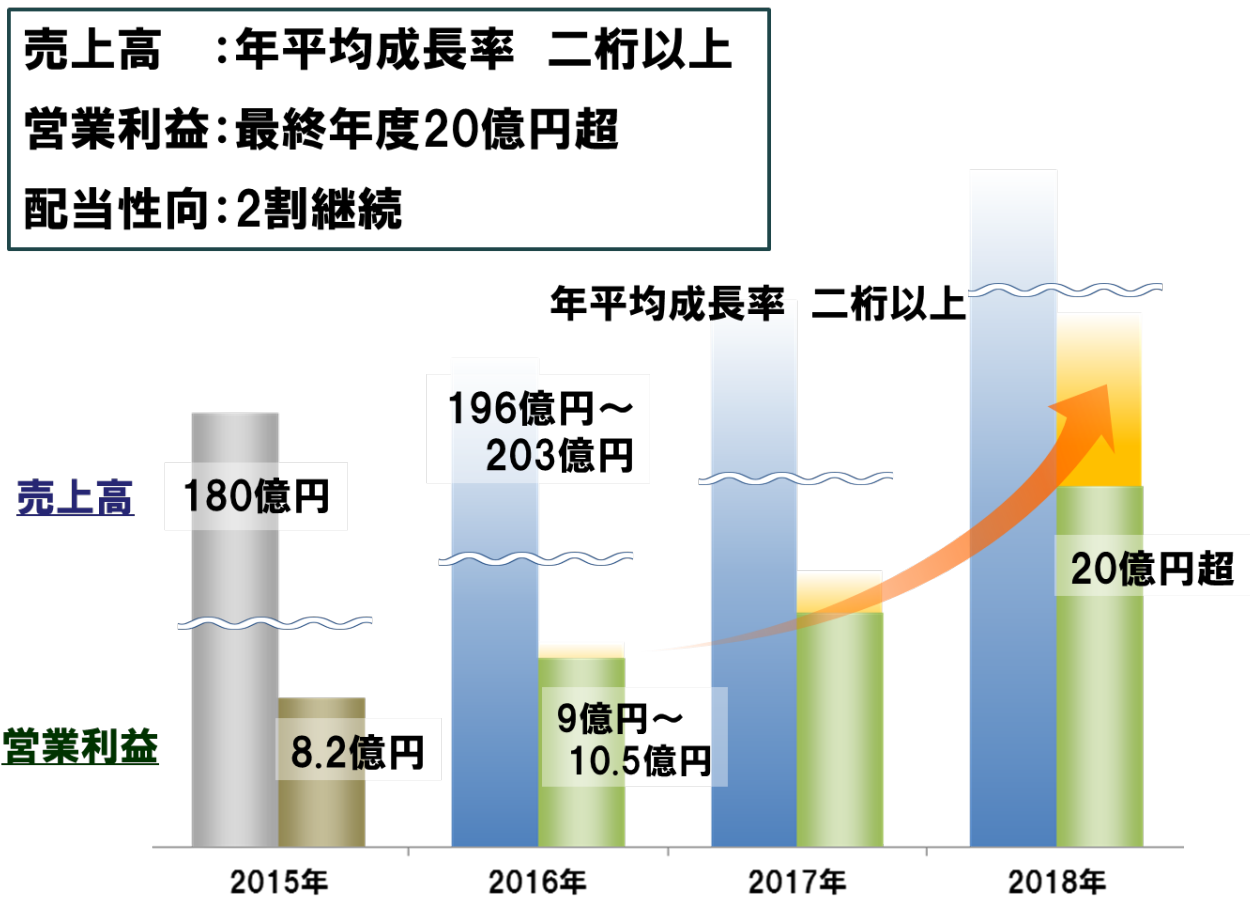
当社グループは、まずは初心に立ち戻り、既存事業の絶対的強化を推進し、「ゴルフ専門の IT サービス企業」として、圧倒的な情報量とゴルフに特化したサービス力強化に推進してまいります。特に成長著しいモバイル端末向けサービスは引き続き最重要テーマとして捉え、徹底的に強化・改善に努め、更なる成長に繋げてまいります。

これに加え、「第二創業期」の礎となるこれからの 3 年は、海外展開、新規事業展開により、成長を加速させてまいります。

### 3. 中期経営計画の定量目標

本中期経営計画の初年度である2016年12月期の通期連結業績予想は、変化の激しい競争環境等を考慮し、レンジ形式で公表しております。当中期経営計画の初年度にあたる2016年度は「冒険」をテーマに、既存事業の着実な成長とともに、海外展開、新規事業等にも着手し、売上高19,600百万円～20,300百万円、営業利益900百万円～1,050百万円、経常利益890百万円～1,040百万円、親会社株主に帰属する当期純利益450百万円～600百万円を見込んでおります。

また、売上高は本中期経営計画期間をとおして年平均成長率二桁以上、営業利益は2018年度に20億円以上と定め、これらの達成を目指して努力してまいります。



(注)業績の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社において判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上